

2010年度 NPO 法人びーのびーの活動報告・会計報告

[2拠点]

★子育て支援施設「おやこの広場びーのびーの」(菊名ひろば)(横浜市社会福祉協議会 親と子のつどいのひろば事業)

- 親子の日常を大切に・・・それぞれのペースでリラックスして過ごせる場になるよう心がけ、また、子どもたちのありのままを受け止めながら親子に寄り添えるよう努めました。
- 育ちあい・育てあうひろば・・・利用者同士が日常の中で、子育てに纏わる悩みやトラブル解決の糸口をみつけれられるようサポートに努めました。
- 地域とつながる・・・子育て家庭が地域の一員となれるよう、地域行事に積極的に参加しました。
- ひろばが気軽な相談・援助の場になるよう心掛ける一方、専門家による相談日も設けました。
- 10月に開始した一時預かり事業を通じ、スタッフと利用者親子との距離が近づきました。

★港北区地域子育て支援拠点「どろっぷ」

ネットワーク業務に主軸を置き、地域との繋がりを重視した「6年目」となりました。子育てサロンや公園遊び、赤ちゃん会会場などにどろっぷ地域担当スタッフが出向くと共に、区内地域ケアプラザとの連携も進みました。

どろっぷ内部においては親やボランティアの主体的な動きも芽生え、それぞれの力を発揮する場をサポートできるようになり、職員雇用体系面では、育児休暇取得のサポートや服務規程の見直しなどを事務局と一体になって行いました。

- ふれあい・遊びのひろば「利用者と共に創るひろばづくり」・・・両親向け講座、季節行事、避難訓練、サークル活動・地域に根ざした子育て世帯向けプログラム
- 子育て情報の提供・・・月刊「あつとどろっぷ」、子育て応援メール「ココめ～る」、サークルアルバム、地域情報
- 子育ての不安や悩みの相談・・・テーマ別グループ座談会、授乳に関するグループ相談、専門相談日
- ネットワーク事業・・・「どろっぷnetほいっぷ」(子育て当事者)、子育てネットワーク会議、災害ボランティア連絡会等
- 人材育成事業・・・学生ボランティア体験講座「ボラリーグ☆こほく」(港北区社会福祉協議会連携)、地元中・高 総合学習・家庭科授業・職業体験受入れ(16校)、県立港北高家庭科クラブとの連携、行政職員研修への協力、ひろばスタッフ・保育者スタッフ交流会等の実施
- 子育てサポートシステム区支部事務局・・・7月より事務局業務開始。提供・利用会員のマッチングの際は、当事者とコーディネーターの顔の見える関係作りを心掛け、本来業務以外にも生活情報の提供等にも取り組みました

[5事業]

★グループ保育「ゆーのびーの」

菊名ひろばでの火曜9時30分～13時のグループ保育。同年齢の子ども同士のきょうだいのような関係性を育み、公園などを活用しながら自然を感じる遊びを展開。月1回のクッキングも実施。親支援の視点も大事にしながら、親同士の支えあいを育み、商店街や近隣、ひろば利用者からの理解を深めながら行いました

★「びーのびーの幼稚園・保育園ガイド」(年1回)発行部数 2500部 830円 188頁 11冊目となる2011年度入園版を発行

★港北区子育て応援マップ ココマップ (ウェブサイトの編集・制作・運営) 港北区社会福祉協議会委託事業

平成17年度開設。地域の子育て情報に特化した『子育て応援サイト』。編集委員21名、ネットスタッフ8名の登録があり、月1度の編集会議やMixiでの情報交換などを行っています。港北区事業『ココめーる』とも連携

★わくわく子育てサポーター事業

学生ボランティアが子育て家庭を訪問し手伝う活動を中心に、研修や学校・保護者との連携体制作り、活動のための場づくりをしてきました。異世代交流の場を子育てひろばに作りだし、縦の関係・顔の見える関係作りにも寄与してきました

★菊名 WARA・びー実行委員会 ～打ち水大作戦～(大豆戸町内会、菊名学童、横浜北YMCA等との共催で、毎年夏恒例)

《法人事務局》 2拠点5事業、その他事業を擁する法人全体のマネジメント部門。事務・労務担当、会計担当が各事業担当と連携

《その他の活動》

- 月刊広報紙「びーのびーの通信」の発行・・・法人全体の事業や子育て関連情報、活動風景の紹介
- 絵本部会・・・おはなし会、パネルシアター制作、菊名ひろば・どろっぷの本の入れ替え、広報紙原稿の作成
- トレッサ横浜 HP 内ブログ記事の制作 (トレッサ横浜委託事業)
- 子育てタクシーサービス推進協働事業・・・サンタクシー株式会社による「子育てタクシーサービス」に、9月より連携を開始
- ソーシャルビジネス(SB)事業・・・横浜市経済観光局受託事業として子育て支援施設での現場視察会、インターン受入を実施
- 地域交流事業・・・菊名地区センターこどもまつり、菊名西口商店街事業(盆踊り・もちつき)、港北図書館のおはなし会、ふるさと港北ふれあいまつり、らくらく市などに参加
- ネットワーク関連事業・・・①心のバリアフリー大倉山・市民の会 ②らくらくネットワーク ③ニッポン・アクティブライフ・クラブ東横浜 ④よこはま一万人子育てフォーラム ⑤NPO法人神奈川子ども未来ファンド ⑥かながわ子育てネットワーク ⑦にっぽん子育て応援団 ⑧新しい協働を考える会 ⑨広報区災害ボランティア連絡会
- 各種研修への参画 ●講演会、委員会への参加

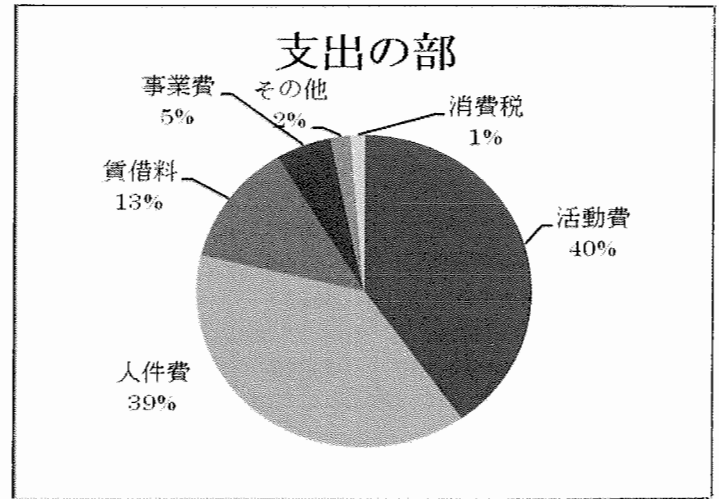
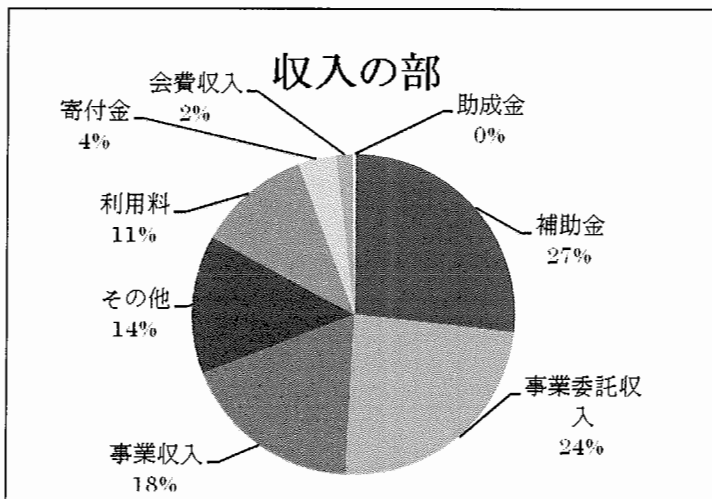
◆2010年度収支計算書（2010.4.1～2011.3.31）単位（円）（「どろっぶ」を除く）

収入の部

会費収入	353,000
利用料	2,242,600
寄付金	728,780
助成金	42,000
補助金	5,293,000
事業委託収入	4,748,814
事業収入	3,602,525
その他	2,772,701
収入合計	19,783,420

支出の部

賃借料	2,256,000
人件費	6,866,267
活動費	7,164,520
事業費	965,564
消費税	228,200
その他	351,088
支出合計	17,831,639
収支差益	1,951,781



◆2010年度 ボランティア活動実績

活動場所		活動時間	延人数
ビーのびーの	一般・親子ボランティア	596 時間	196 人
	学生ボランティア	723 時間	206 人
どろっぶ	一般・親子ボランティア	1,716 時間	631 人
	学生ボランティア	462 時間	112 人
総計		3,497 時間	1,145 人

【年間総計】

- 一般・親子ボランティア
2,312 時間 延べ 827 人
- 学生ボランティア
1,185 時間 延べ 318 人

◆あたたかいご支援ありがとうございました

会費のほかに協力金を頂いた方々（敬称略）（ビーのびーのスタッフ・ボランティア名簿記載者を除く）

《2010 年度》

安達浩・池本直美・可児あずさ・川島敏子・佐々木貴子・
 鴻池宏子・妹尾信二・牧野カツコ・横山弘美・
 よねもと耳鼻咽喉科

（五十音順）

《2011 年度》（2011 年 5 月末現在）

安達浩・伊集院純子・川島敏子・
 妹尾信二・中山幸子・本間あけみ・
 松下久仁子・横山弘美（五十音順）

2010年度寄付を頂いた方々（敬称略）（ビーのびーのスタッフ・ボランティア名簿記載者を除く）

青葉区社協 箕輪・石川くに子・鈴木弘子・GLOBAL☆YEN☆LEAP・西島康子・
 保育者の専門性研究会・らくらく市

（五十音順）